

《ポートフォリオ構築完了のお知らせ》

しんきん円建て債券ファンド2025-12

(限定追加型)

【愛称: 円満日和2025-12】

追加型投信／内外／債券

「しんきん円建て債券ファンド2025-12（限定追加型）【愛称：円満日和2025-12】」（以下、当ファンド）は、2025年12月26日に設定・運用を開始し、2026年1月22日にポートフォリオの構築が完了しましたのでご報告いたします。

※当ファンドの購入申込期間は終了しています。

情報提供用資料

2026年1月23日作成

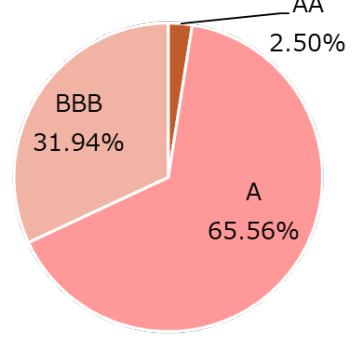


当ファンドのポートフォリオの状況（2026年1月22日現在）

【ポートフォリオの状況】

平均最終利回り（年率、信託報酬控除後）	2.30%
平均最終利回り（年率、信託報酬控除前）	2.99%
平均格付	A
平均残存年数	4.72年
組入銘柄数	21

【格付け別投資比率】



【組入上位10銘柄】

	銘柄名	クーポン	償還日/ 初回線上償還日	最終利回り (年率)	格付け	組入比率
1	第2回 N T N 期限付劣後	3.431%	2030/12/18	3.67%	BBB-	8.05%
2	第2回 かんぽ生命保険 期限付劣後	1.050%	2031/1/28	2.64%	A+	7.56%
3	第1回 楽天グループ 永久劣後	4.691%	2030/10/23	4.47%	BBB	5.47%
4	第1回 日本航空 永久劣後	3.218%	2030/4/16	3.17%	BBB+	5.43%
5	第7回 三菱地所 期限付劣後	2.411%	2031/2/3	2.41%	A+	5.42%
6	第2回 ニプロ 期限付劣後	3.067%	2030/7/25	3.21%	BBB	5.39%
7	第1回 ソニーFG 期限付劣後	2.431%	2030/12/19	2.62%	A+	5.38%
8	第22回 三井住友フィナンシャルグループ 永久劣後	2.254%	2030/6/5	2.57%	A	5.36%
9	第27回 三菱UFJ FG 永久劣後	2.237%	2030/7/15	2.60%	A	5.34%
10	第4回 野村ホールディングス 永久劣後	2.437%	2030/7/15	2.89%	A-	5.33%

※上記は、当ファンドにおけるポートフォリオ構築時（2026年1月22日）のものであり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

※平均最終利回りは、各組入債券の最終利回りを評価額で加重平均した値であり、償還時まで維持されることを示唆・保証するものではありません。

※組入銘柄の最終利回りは、ポートフォリオ構築時（2026年1月22日）における各組入債券の評価額を基に計算しています。

※平均最終利回り、平均残存年数、最終利回りにおける繰上条項付き債券の償還日は、繰上償還が見込まれると判断した日付（初回線上償還日）を使用しています。

※組入銘柄の格付けは、当社が信頼できると判断した格付機関による債券格付けの最上位のものを採用し、平均格付や格付け別投資比率は+やーの符号は省略しています。
〔出所〕Bloombergのデータをもとにしんきん投信作成

ポートフォリオ構築にあたって

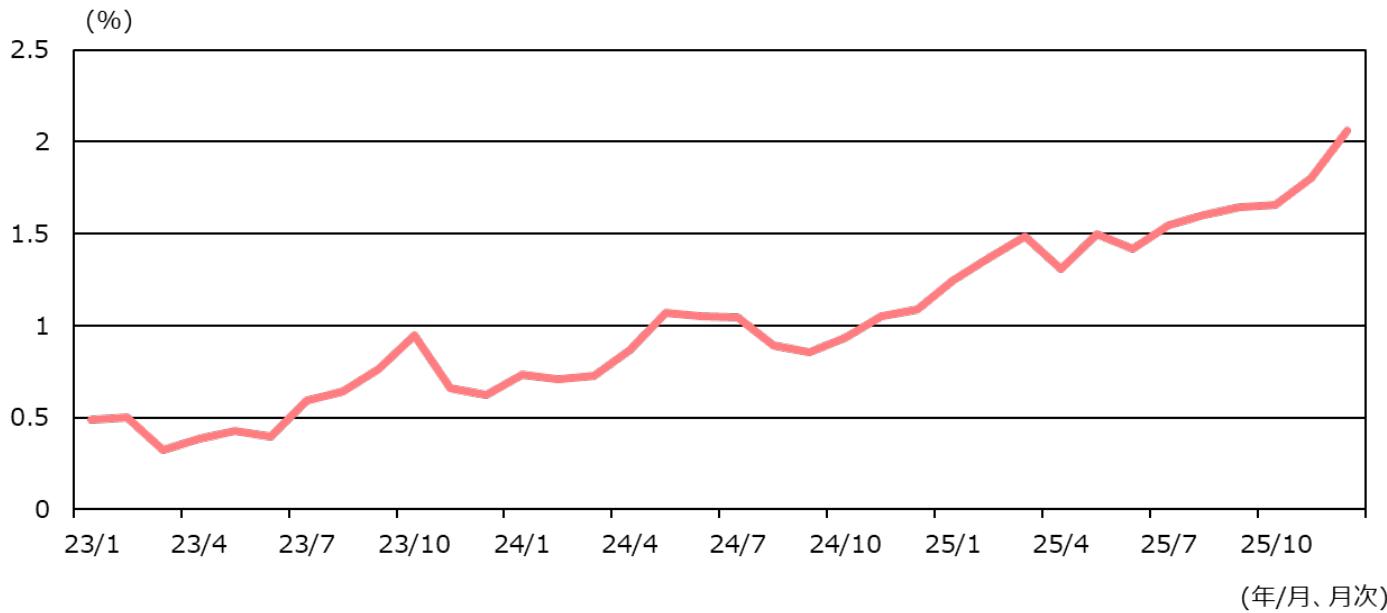
市場環境

2025年12月の国内債券市場は、大きく売られる（価格下落、利回り上昇）展開になりました。12月の日銀政策決定会合にて利上げが決定されたことや、高市首相が掲げる積極財政への警戒感などから、国内債券利回りは上昇しました。2026年に入っても、高市首相が衆議院解散総選挙に向けた自民党の政策として、飲食料品の消費税率を2年間限定でゼロにする方針を示したことを受け、財政悪化懸念が市場で高まったことで、利回り上昇の流れが続きました。クレジット市場については、企業の資金需要は旺盛であったものの、上記要因を背景に、国債の利回りが上昇したことに連れて、国内社債の利回りも上昇したことで、投資家からのニーズは強く、国債対比の社債スプレッドは安定して推移しました。

ポートフォリオ構築にあたって

債券の組入れにあたっては、信用力分析に基づき、償還まで4～5年程度で相対的に高い利回りが期待できる銘柄を選定し、投資を行いました。当ファンドでは、投資した債券は、基本的には償還日または繰上償還日までの持切りとしています。引き続き、投資した債券が償還になるまでモニタリングしてまいります。

＜ご参考＞日本の長期金利の推移



※10年国債利回り、月末値

[期間]2023年1月末～2025年12月末

[出所]Bloombergよりデータ取得し、しんきん投信作成

「しんきん円建て債券ファンド2025-12（限定追加型）

【愛称：円満日和2025-12】の商品概要

■ファンドの投資リスク

※詳しくは、交付目論見書にて必ずご確認ください。

- 当ファンドは、値動きのある有価証券に投資しますので、金利変動による組入債券の価格変動、組入債券の格付けの低下、組入債券の発行体の経営不安や倒産等、その他の市場要因等により、基準価額が下落することがあります。また、劣後債に投資しますので、劣後債固有のリスクにより基準価額が下落することがあります。したがって、預貯金とは異なり、投資元本は保証されているものではありません。
- 当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「金利リスク・価格変動リスク」「集中投資のリスク」「信用リスク」「流動性リスク」「劣後債への投資に伴う固有のリスク」「カントリーリスク」などがあります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

■お客様にご負担いただく手数料等について

- 購入時手数料**：購入金額に応じて、購入価額に**1.1%（税抜1.0%）を上限**に販売会社が個別に定める手数料率を乗じて得た額を購入時にご負担いただきます。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 信託財産留保額**：換金申込受付日の基準価額に対して**0.3%**を乗じて得た額を換金時にご負担いただきます。
- 運用管理費用（信託報酬）**：純資産総額に対して、**年率0.6875%（税抜0.625%）**
- その他費用・手数料**：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する費用、有価証券売買時の売買委託手数料等および外国での資産の保管等に要する費用は、ファンドより実費として間接的にご負担いただきます。
※「その他費用・手数料」は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を表示することができません。
※上記手数料等の合計額については、投資者がファンドを保有する期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※ファンド監査の費用は、委託会社が受け取る信託報酬より支払われます。

■取扱信用金庫一覧（2025年12月1日現在）

No.	信用金庫名	区分	登録番号	日本証券業協会
1	福島信用金庫	登録金融機関	東北財務局長(登金)第50号	
2	埼玉県信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第202号	○
3	飯能信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第203号	
4	西武信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第162号	○
5	多摩信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第169号	○
6	長野信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第256号	○
7	岐阜信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第35号	○
8	東春信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第52号	
9	大阪信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第45号	
10	水島信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第48号	

※上記信用金庫は、登録金融機関である信金中央金庫の取次登録金融機関です。

※上記信用金庫では、一部お取り扱いのない店舗があります。※2026年1月17日以降、購入の申込受付は行いません。

＜本資料に関してご留意していただきたい事項＞

※本資料はご投資家の皆様に「しんきん円建て債券ファンド2025-12（限定追加型）【愛称：円満日和2025-12】」へのご理解を深めていただくことを目的として、しんきんアセットマネジメント投信株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。

※本資料は、信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

※本資料の内容は、当社の見解を示しているに過ぎず、将来の投資成果を保証・示唆するものではありません。記載内容は作成時点のものですので、予告なく変更する場合があります。

※投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の補償の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

※投資信託は、値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、預金と異なり投資元本が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。

※当ファンドの取得のお申込みに当たっては、販売会社より投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめまたは同時に渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

※「しんきんアセットマネジメント投信株式会社」を「しんきん投信」と略して表記する場合があります。

（当ファンドの設定・運用）

しんきんアセットマネジメント投信株式会社

コールセンター 0120-781-812（9時～17時）

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第338号

加入協会/一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会